



ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都

募金趣意書

2024年2月

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都
開設募金委員会

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都

開設募金趣意書

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、近年の目覚ましい医学・医療の進展により、助かる命が増える中で、継続した治療が必要な患児が増えています。

京都府内には、京都大学医学部附属病院と京都府立医科大学附属病院の2つの大学病院があり、それぞれが高度で専門性の高い医療を提供しています。

特に、小児・新生児医療の分野では、全国15か所の小児がん拠点病院の認定を両大学附属病院がともに受けており、がん免疫療法、細胞移植治療、ゲノム医療、陽子線治療等の最先端の小児がん治療をおこなっており、高度で専門性の高い最先端医療を必要とされる患児を全国から受け入れています。

周産期医療の分野では、両大学附属病院ともに総合周産期母子医療センターの指定を受け、ハイリスク分娩、先天性心疾患、低体重児対応など高度な新生児医療を担っています。

患児は住み慣れた家から遠く離れた病院で家族と離ればなれになり不安な中、病気と向き合い、また、ご家族は、自宅との二重生活を余儀なくされるなど、経済的、精神的、肉体的にも多大な負担となっています。

そのような中、公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンでは、病院の近くに家族が安価で安心してくつろげる滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」を整備・運営されています。

全世界では、49の国と地域に383ハウス、日本国内では既に12ハウスが稼働しており、患児及び家族に癒しと安らぎを提供し、心の支えとなる活動を展開されています。

京都大学医学部附属病院と京都府立医科大学附属病院では、両大学病院が共同して、「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都(略称:京都ハウス)」の誘致に向けて活動を行うことに合意し、取り組みを重ねてきたところ、この度、事業化が決定したところです。

整備場所は、真宗大谷派(東本願寺)様の特段のご厚意により、同派様が京都市上京区梶井町内に所有される土地の一部を利用させていただくこととなりました。

しかし、京都ハウス建設については、建設費の半分を地元で負担する必要があり、相当額の資金が必要となりますことから、この度「京都ハウス」の開設に向け、多くの委員のご賛同をいただき募金委員会を立ち上げ、募金活動を展開させていただくこととなりました。

皆様には、本事業の趣旨をお汲み取りいただき、是非、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康とご発展を心よりお祈り申し上げます。

令和6年2月

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会

代表 京都府立医科大学附属病院長 佐和 貞治

代表 京都大学医学部附属病院長 高折 晃史

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都 開設募金委員会委員等名簿

■ ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会 委員

代表	佐和 貞治	京都府立医科大学附属病院 病院長
代表	高折 晃史	京都大学医学部附属病院 病院長
委員	家原 知子	京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学 教授
	石神 彩乃	全国心臓病の子どもを守る会京都支部 支部長
	糸井 嘉男	元プロ野球選手(京都府文化観光大使)
	内田 隆	一般社団法人京都経済同友会 代表幹事
	大西 祐資	株式会社京都新聞ホールディングス 代表取締役社長
	河上 英治	一般社団法人京都府薬剤師会 会長
	栗山 政憲	京都小児科医会 会長
	榊田 隆之	一般社団法人京都経済同友会 代表幹事
	清水 鴻一郎	一般社団法人京都私立病院協会 会長
	滝田 順子	京都大学大学院医学研究科発達小児科学 教授
	塚本 能交	京都商工会議所 会頭
	土井 伸宏	株式会社京都フィナンシャルグループ 代表取締役社長
	豊田 久美子	公益社団法人京都府看護協会 会長
	西脇 隆俊	京都府知事
	根岸 京子	きょうとたんぼぼの会 代表
	堀場 厚	株式会社堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO
	前川 重信	一般社団法人京都経営者協会 会長
	松井 孝治	京都市長
	松井 道宣	一般社団法人京都府医師会 会長
	湊 長博	京都大学 総長
	村尾 修	公益社団法人京都工業会 会長
	夜久 均	京都府立医科大学 学長
	安岡 良介	一般社団法人京都府歯科医師会 会長
	若園 吉裕	一般社団法人京都府病院協会 会長

(敬称略、五十音順)

■ ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会 オブザーバー

藤本 早和子	京都府立医科大学附属病院	看護部長
松本 浩成	//	事務部長
井川 順子	京都大学医学部附属病院	看護部長
久保 公四郎	//	事務部長
池邊 俊之	京都府文化施設政策監付	理事

(敬称略)

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都

建設概要

1. 施設名: ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都(略称:京都ハウス)
2. 場所: 京都市上京区御車道通清和院口上る東側梶井町447の一部
3. 建物規模: 延床面積 約1,200㎡
4. 施設概要: ベッドルーム18室
共有スペース(キッチン、リビング、ダイニングルーム、ランドリー、プレイルーム、図書室他)
5. 利用対象者: 京都府立医科大学附属病院・京都大学医学部附属病院等に入院・通院する
患児とその家族
6. 建築スケジュール(予定):
2025年2月～ 2025年5月 入札手続き
2025年6月～ 2026年6月 設計・建築工事
2026年7月～2026年10月 開設準備
7. 開設時期: 2026年10月(予定)
※寄附の状況等に応じて前後します。

ドナルド・マクドナルド・ハウスとは?

お家から遠く離れた病院に入院・通院している子どもとご家族のための「第二のわが家」。子どもの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。

もしも子どもが病気になったら・・・

子どもが病気になったとき、ご家族はなによりもまず、子どもに最善の治療を受けさせよう! と考えるもの。でも、もしもその病院が自宅から遠い場所にあったら・・・

ご家族の負担は精神的にも肉体的にも、そして経済的にも大きなものになってしまいます。そんな時、親は自分のことなど二の次で、子どもの治療に付き添うために、何日も病院のソファや簡易ベッドで寝たり、三食を簡単な弁当で済ませたり。そのうえ、遠く離れた自宅に残してきた家族のことも心配しなくてはならないのです。ドナルド・マクドナルド・ハウスは、このようなご家族をサポートするために生まれました。

コンセプトは「わが家のようにくつろげる第二の家。」

病気の子どもの付き添うご家族が、自宅にいるようにゆったりと過ごせること、それがハウスの願いです。

ハウスでは、日常生活がスムーズにおくれるように、自炊ができるキッチンやリビング、ダイニング、ランドリーやプレイルームを完備し、プライバシーを守れるように配慮したベッドルームもご用意しています。

費用については、ご家族の負担を考え、1人1日1,000円で利用できるようになっています。

“Keeping Families Close” どんな時でも家族と一緒にいられるように。それがハウスの願いです。



利用されたご家族の声

「自分だけじゃないんだ」と、 感じられた場所

佐藤 奈津さん



数え切れない入退院

幹汰は生まれたときから入退院の連続で、これまで14回の手術を受けてきました。ハウスを利用させていただくまでは、普通のアパートのような宿泊施設を利用していました。



母親同士の会話が救いに

本音を言うと、利用しはじめの頃は、共用スペースがあることに少し抵抗があったんです。食堂などで他のご家族と一緒にになったとき、お互いに気を遣ってしまわないうなりました。でも、同じ境遇のお母さんたちと何気なく会話することで、「自分だけじゃないんだ」と前向きな気持ちになっていきました。



「お帰りなさい」の一言で

ボランティアの皆さんが、いつも「お帰りなさい」と迎えてくれるから・・・疲れて帰ってきた日も、人の優しさに触れて、元気をもらいましたね。夜、寝かしつけるまで面会して、一緒に笑顔でいられる時間が増えたので、幹汰も安心してきているようでした。



寄附金募集の内容

- 1 寄附金目的 「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都(略称:京都ハウス)」開設資金に活用
- 2 寄附金目標額 4億円(総費用 8億円)
- 3 募集期間(計画) 2024年2月~2025年2月(計画)
- 4 寄附の方法

[ゆうちょ銀行・郵便局からの払い込み]

専用払込用紙にて、お近くのゆうちょ銀行・郵便局からお支払いください。

専用払込用紙がご入用の方は、ご連絡をいただければ、後日、郵送させていただきます。

[銀行等からの振り込み]

専用の京都府納付書にて、金融機関からお支払いください。

納付書がご入用の方は、ご連絡をいただければ、後日、郵送させていただきます。

連絡先: 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路の榎井町465(京都府立医科大学内)
公益財団法人 京都府医学振興会
tel 075-212-5466 fax 075-212-5467
E-mail kyoto-h@koto.kpu-m.ac.jp

[クレジットカードによるお支払い]

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会の

Webサイトからお申し込みいただくと、

クレジットカードによりお支払いができます。



<https://kyoto-house.jp>

5 寄附金の使途

寄附金は、京都ハウスについて、建設地の整地費用、同ハウス設計・建築費用、開設に必要な備品及び寄附金受入れに必要な経費等に支出させていただきます。

なお、寄附金が必要額を超えた場合は、京都ハウスの運営に活用させていただきます。

6 感謝の気持ちを込めた顕彰(ご同意をいただいた方のみ)

①ご寄附いただいた金額に関わらず、ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会のWebサイトにご芳名を掲載させていただきます。

②寄附金額が個人10万円以上、法人・団体20万円以上をご寄附いただいた場合は、

・京都ハウス内の「感謝の樹」に、ご芳名を掲載させていただきます。

プラチナスポンサー: 1,000万円以上

ゴールドスポンサー: 300万円以上

シルバースポンサー: 100万円以上

ブロンズスポンサー: 個人10万円以上、

法人・団体 20万円以上

・公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン発行の情報誌に、ご芳名を掲載させていただきます。

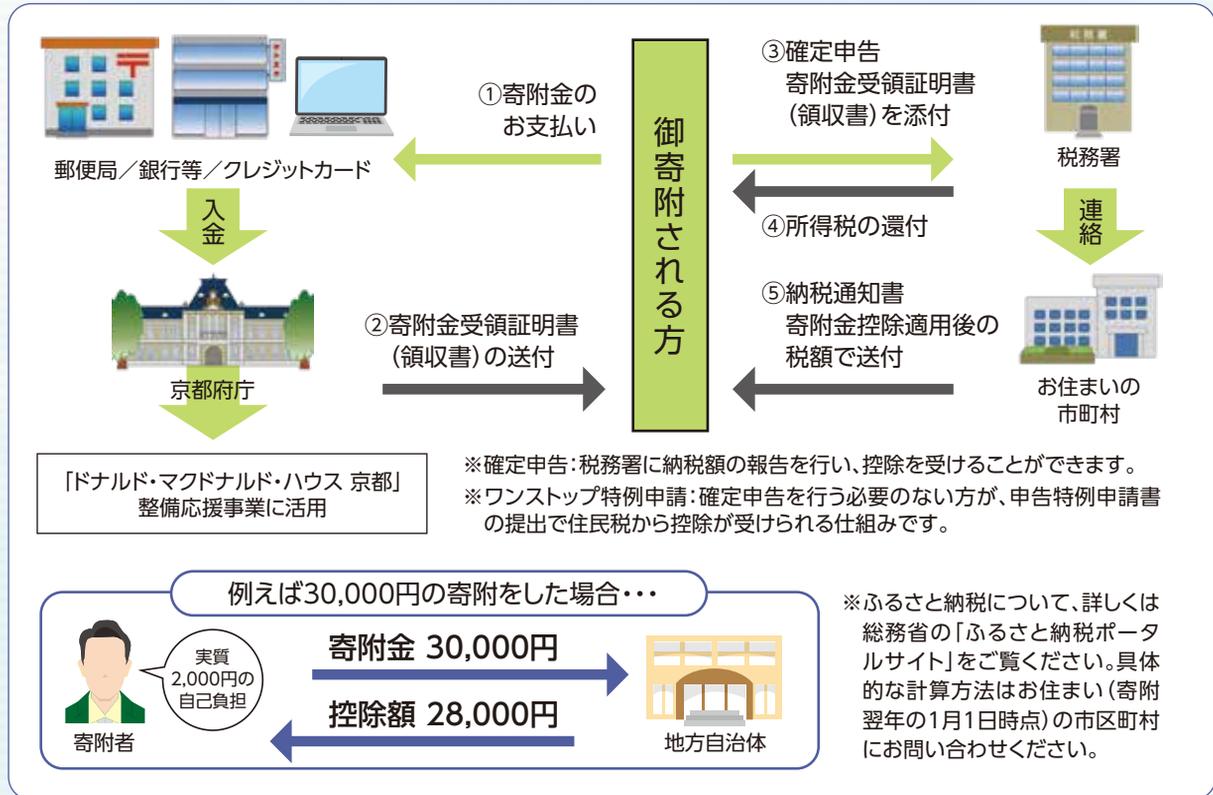


感謝の樹(他施設の例)

「ふるさと納税」による寄附金の税額控除

個人様の場合

寄附額のうち、2,000円を超える部分について、所得税や住民税から原則として全額税額控除されます。
 (一定の限度額はあります)
 税額控除の措置を受けるためには、「確定申告」または「ワンストップ特例申請」のどちらかの手続きが必要です。



京都府外に本社のある法人様の場合

最大、寄附額の約9割に相当する税額が軽減



※税目ごとの特例措置の内容

- ①法人住民税:寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税:法人住民税の控除額が寄附額の4割に達しない場合、寄附額の4割に相当する額から法人住民税の控除額を差し引いた額を控除(寄附額の1割、法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税:寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

京都府内に本社のある法人様の場合

本制度の対象となりませんが、寄附金額の全額を損金算入いただけますので、寄附額の約3割の軽減効果があります。

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては、税理士や所管する税務署へご相談ください。



〈イメージパース図〉



お問い合わせ先

■ 公益財団法人京都府医学振興会

住 所： 〒602-8566
 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
 (京都府立医科大学内)
 電 話： 075-212-5466
 F A X： 075-212-5467
 E-mail: kyoto-h@koto.kpu-m.ac.jp

■ 京都大学医学部附属病院 総務課

住 所： 〒606-8507
 京都市左京区聖護院川原町54
 電 話： 075-751-3033
 F A X： 075-751-6151
 E-mail: soumuj@kuhp.kyoto-u.ac.jp

■ 京都府立医科大学附属病院 病院管理課

住 所： 〒602-8566
 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
 電 話： 075-251-5237
 F A X： 075-251-5356
 E-mail: kanri@koto.kpu-m.ac.jp

■ 京都府文化施設政策監付

住 所： 〒602-8570
 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町
 電 話： 075-414-4281
 F A X： 075-414-4255
 E-mail: bunshi-kan@pref.kyoto.lg.jp